

## 岩木山の火山活動解説資料（平成30年2月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図1）

百沢東に設置している監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況（図2）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図3、図5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 岩木山 山頂部の状況（2月7日）

・百沢東（山頂の南東約4km）に設置している監視カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（[http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成30年3月分）は平成30年4月9日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院及び弘前大学のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

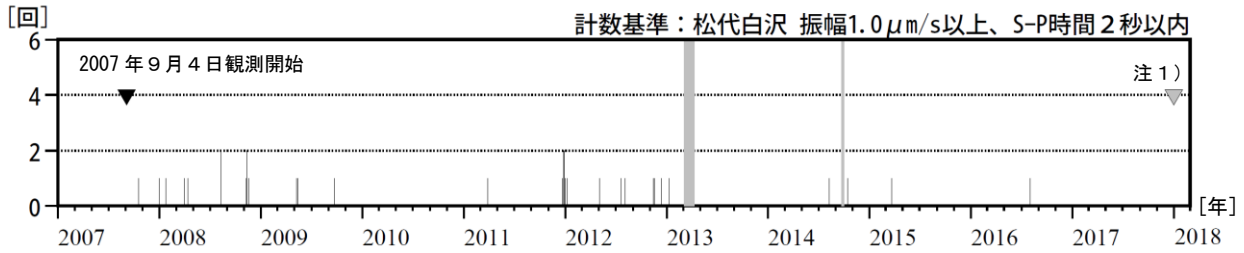
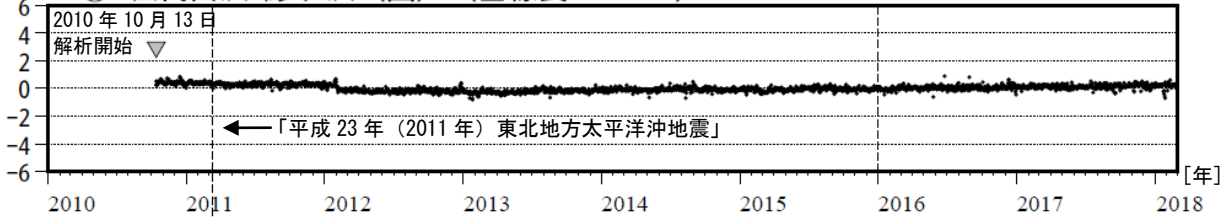


図2 岩木山 日別地震回数（2007年9月～2018年2月）

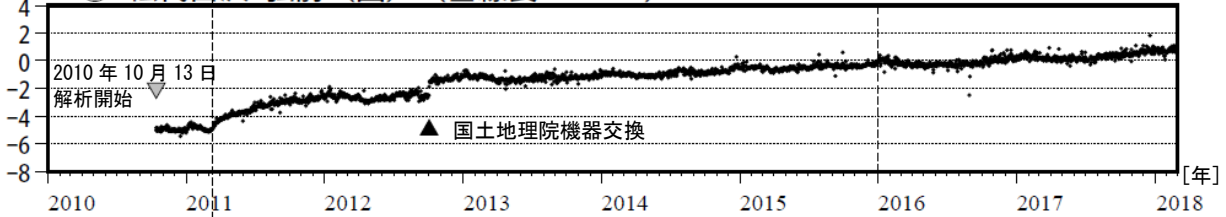
・灰色部分は欠測を表しています。

注1) 観測開始の2007年9月4日から弘前大学百沢観測点を基準としていましたが、2018年1月1日から松代白沢観測点を基準としています。

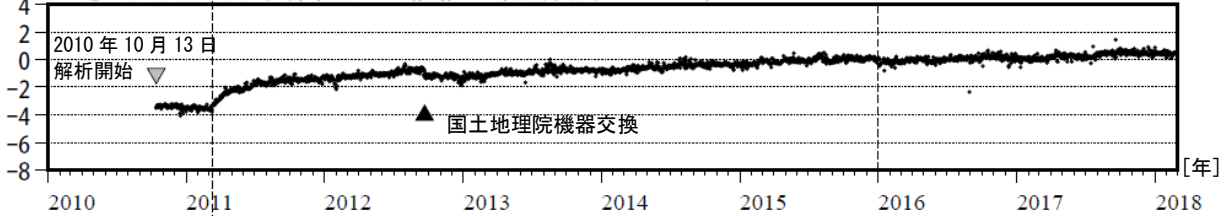
↑伸び[cm] ① 松代白沢-鱒ヶ沢(国) (基線長 12661m)



↑伸び[cm] ② 松代白沢-弘前(国) (基線長 21133m)



↑伸び[cm] ③ 松代白沢-西目屋A(国) (基線長 11533m)



↑伸び[cm] ④ 鱒ヶ沢(国)-西目屋A(国) (基線長 22709m)

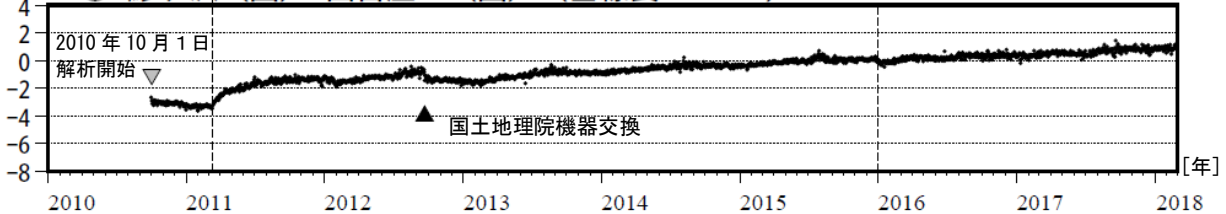


図3 岩木山 GNSS<sup>1)</sup> 基線長変化図（2010年10月～2018年2月）

・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。

・①～④は図5のGNSS基線①～④に対応しています。

・(国)は国土地理院の観測点を示します。

・2016年1月以降のデータについては、解析方法を変更しています。

1) GNSSとはGlobal Navigation Satellite Systemsの略称で、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示します。

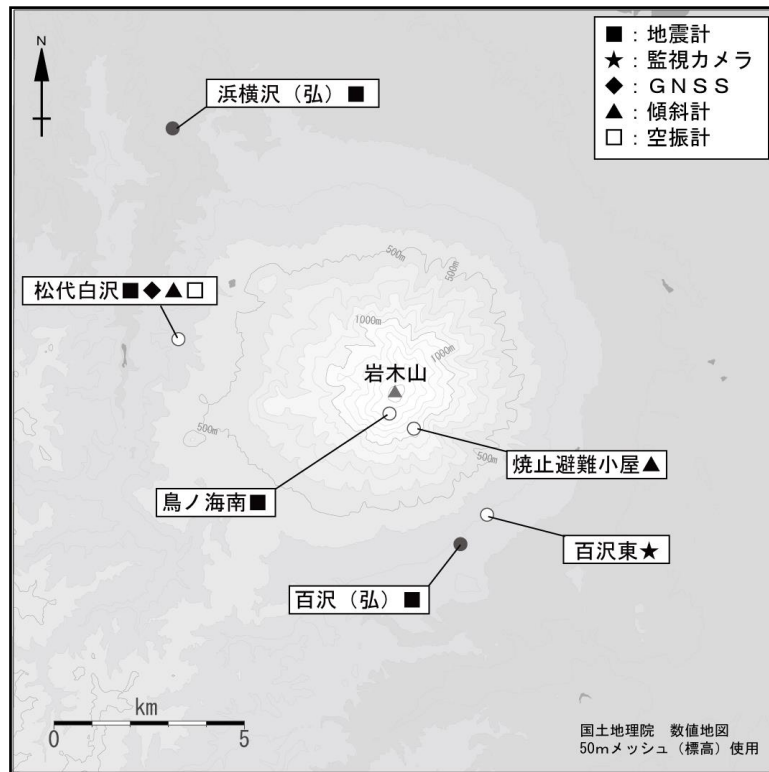


図4 岩木山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （弘）：弘前大学

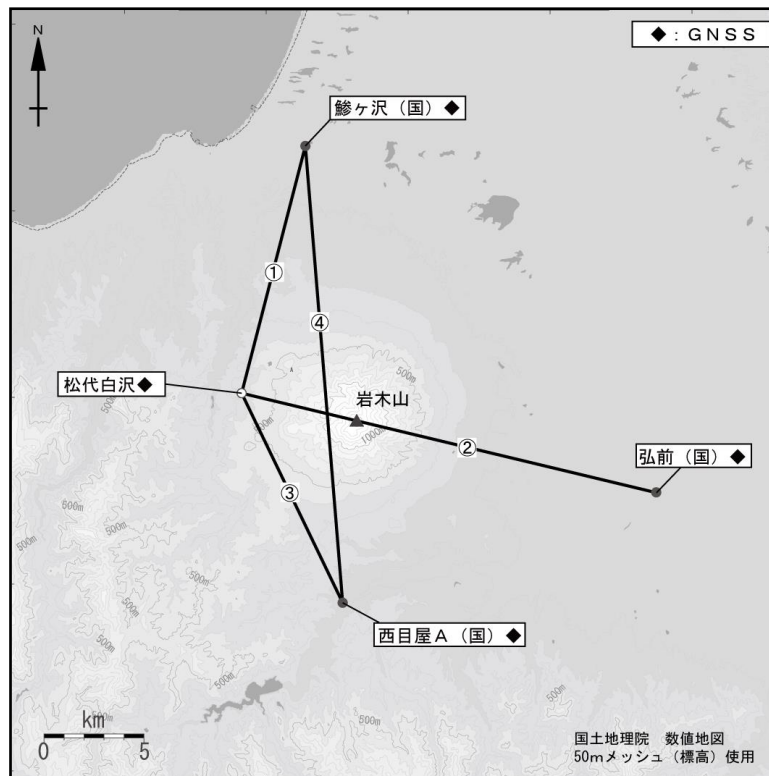


図5 岩木山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （国）：国土地理院